

空間づくり情報サイト  
Sangetsu  
Space Creation Park  
サンゲツスペースクリエイションパーク



# 日装連新聞

1月号 2023/令和5年 No.548  
発行所 日本室内装飾事業協同組合連合会  
Japan Interior Decoration Association (JIDA)  
〒105-0013  
東京都港区浜松町2-6-2 浜松町262ビル2階  
Tel(03)3431-2775 Fax(03)3431-4667  
月刊●毎月15日発行●講読料 年間2,400円 1部200円

## 迎春 2023



格の高騰、物価上昇、円安などマイナス面ばかりが目立ち、経済は大きな打撃を受けました。明るい未来への障壁が数多くあることは事実です。これらに立ち向かい日装連の事業方針である「事業の継続・継承」を実現するべく、中長期的な視野に立つて問題意識を全国の組合員の皆様と共有しながら対策を講じて参りたいと考えております。

一方、日装連活動はというと、昨年は令和2年に開催して以来、3年ぶりとなる「通常総会」および「全国組合理事長会」を無事開催することができました。これも一重に皆様方のご尽力の賜物と深く御礼申し上げます。

これまでのコロナ禍において委員会をはじめとした集合しての会議自体が思うように開催できず、リモートを通じて画面上のみでの実施期間が続いておりました。しかしながら、ようやく顔を合わせて話しをする場が設けられるようになり、顔を突き合わせて「話し合う」ことの大切さ、必要性に改めて気づかされた気が致します。

「同じ空間を共有することで生まれる会話が新たな課題の発見、問題の洗い出しにつながることが当たり前ではない時代だからこそ、原点へ立ち返る必要があると思います。もちろんコロナ禍を経て、培った経験を無駄にすることのないように必要に応じてリモート会議等も臨機応変に使用し、効率求められる場面

では有効活用していくことも重要と考えております。「新しい生活様式」が求められて久しいこの時代に乗り遅れることのないよう日装連事業においても何が必要かをよく見極め、推進していく所存でございます。

現在、建設業界では「担い手確保・育成」、「労働者不足」、「資材価格高騰」等々、課題は山積しております。これらの課題に対し「建設キャリアアップシステム(CCUS)」、「CCUS能力評価制度」、「特定技能外国人制度」、「標準見積書作成のガイドライン」など国土交通省主導でさまざまな施策が進められております。日装連と致しましては全力でこれら施策を後押しし、技能者の皆様の地位向上・処遇改善へ向けて努めて参ります。

その一環として昨年開催の全

令和5年の新春を迎え、謹んで年頭のご挨拶を申し上げます。旧年中は日装連事業に対しまして格別のご支援とご協力を賜りましたこと、改めて厚く御礼申し上げます。



## 年頭の御挨拶

### 日本室内装飾事業協同組合連合会

#### 理事長 小坂田 達朗

## 業界発展に向け諸施策を推進する

また国土交通省認定の住宅リフォーム事業者団体である一般社団法人日装連リフォーム推進協議会(日リ協)につきましても、皆様のご協力を賜り、より一層活発に活動し業界発展のため邁進して参ります。会員企業の皆様はもとよりリフォーム事業を営む全国の日装連組合員の皆様にも入会をご検討いただき、さらなるビジネスへ繋げていただければ幸いです。

結びとなりますが、今年もコロナ禍は続くと思っております。各組合理事長をはじめとして、全国の組合員・関係団体の皆様と共に協力し合い、業界の発展と技能者地位向上のため努力をして参ります。まずは健康を第一に皆様方のこの1年が飛躍の年となりますようお祈り申し上げます。新年のご挨拶とさせていただきます。

昨年を振り返りますと令和2年から長らく続くコロナウイルス感染症とともにあった1年でした。感染拡大の要因となったオミクロン株が令和3年12月以降に大流行し、新年の幕開けとともに第6波が襲来しました。そのような状況を経て、年中から政府は経済の復調・雇用の維持を念頭に置き、経済活動路線へと舵を切りました。皆様におかれましてはこれを「ウィズコロナ」時代として捉え、活動をされたことと存じます。

経済へ目を向けますとコロナ禍・ウクライナ侵攻はもちろんのこと、さまざまな要因によって引き起こされた燃料・資源価

国組合理事長会においてご報告致しました通り、日装連定款事業でもある新しい日装連認定のインテリアデコレーター(内装士)資格の準備を進めております。試験実施までには多くの障壁と解決不可避な課題が多くございます。組合員の皆様にとつて価値ある資格として、少しでもビジネスのお役に立てていただけるよう議論を進めて参ります。

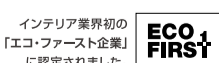
| 主なニュース |               |
|--------|---------------|
| 2・3面   | 関連省庁・団体年頭のご挨拶 |
| 4面     | 談話室 鹿児島組合副理事長 |
| 8面     | 最前線探訪76 広島組合  |



株式会社川島織物セルコン  
https://www.kawashimaselkon.co.jp  
弊社ホームページの「お問い合わせ」よりメールにてご連絡ください。



ショールーム showroom  
 ■東京ショールーム 〒135-0061 東京都江東区豊洲5-6-15 NBF豊洲ガーデンフロント6F TEL:03-5144-3980  
 ■大阪ショールーム 〒530-0011 大阪府大阪市北区大深町4-20 グランフロント大阪タワーA 12F TEL:06-6733-1310  
 ■札幌ショールーム TEL.011-330-1777  
 ■さいたまショールーム TEL.048-658-2312  
 ■名古屋ショールーム TEL.052-300-8473  
 ■京都ショールーム TEL.075-330-0087  
 ■福岡ショールーム TEL.092-452-8118





2023年 年頭のご挨拶

国内産地を「世界の産地」へ

経済産業省 製造産業局生活製品課長 田上 博道氏



令和5年の年頭にあたり、謹んで新春のお慶び申し上げます。

まず、新型コロナウイルス感染症で健康面や生活面などで影響を受けておられる方々に、心からお見舞い申し上げます。

昨年、ウィズコロナの下、社会経済活動の正常化が進む一方で、原油・原材料価格の高騰や円安の影響等により、繊維産業の皆様に与っては依然として厳しい年となりました。

令和5年の年頭にあたり、謹んで新春のお慶び申し上げます。

まず、新型コロナウイルス感染症で健康面や生活面などで影響を受けておられる方々に、心からお見舞い申し上げます。

昨年、ウィズコロナの下、社会経済活動

経済産業省として、令和4年度第二次補正予算等により電力・ガス料金の急激な値上げに対する家計・企業の負担軽減や省エネ設備の導入支援に加え、中小企業者に対する資金繰り、事業再構築や生産性向上に向けた支援、インボイス制

度の導入に向けたIT環境の整備支援などにより繊維産業を主力で支援してまいります。

繊維産業は、私達の日々の暮らしの質をより良くし、生活文化の発展に貢献することができる産業です。私は昨年7月に生活製品課長へ着任して以降、多くの繊維産地を訪問し、現場で奮闘されている方々と意見交換させていただきました。

現場を見学させていただく中で、国内の繊維企業が世界で勝ち残っ

ていくためには解決すべき課題は多岐にわたります。経済産業省では、今後、以下の繊維産業政策を産学官の力を結集して推進してまいります。

第一にSX(サステナビリティ・トランスフォーメーション)です。欧州をはじめ、国際社会においてサステナビリティへの関心が高まる中、企業による環境配慮や人権尊重に向けた取組がより一層求められています。環境配慮については、カーボンニュートラルはもちろんのこと、衣料品のリサイクルを推進していく必要があります。本年より新たに繊維製品の資源循環利用に関する検討会を立ち

上げ、繊維の回収及びリサイクル繊維を活用した製品の販売における技術的・制度的課題を検討し、繊維業界における循環型経済の確立を目指します。

また人権尊重に向けた取組については、昨年7月、国際労働機関(ILO)による御協力の下、日本繊維産業界連盟において、「繊維産業界における責任ある企業行動ガイドライン」が公表されました。労働者の人権に関する社で確認すべき事項と対応策をチェックリストとして例示しています。特に繊維産業界では多くの外国人技能実習生を受け入れています。残念ながら労働関係法規などの違反事例

2040年まで見据えた技術開発の方向性を示す「繊維技術ロードマップ」が策定されました。今後は、バイオ繊維の普及、繊維to.0繊維リサイクル技術の実用化、無水型染色加工技術の実用化等に向けて、補正予算等を活用しつつ産学官で連携しながら技術開発を推進してまいります。

第三は取引適正化です。昨年8月には「繊維産業界の適正取引の推進と生産性・付加価値向上に向けた自主行動計画」が改訂され、新たに価格交渉・価格転嫁に対する取組やパートナーシップ構築宣言の促進が盛り込まれました。業界の長年の課題である取引適正化に

ついてはサプライチェーン全体での共存共栄関係の構築を目指し、皆様と連携しながら取り組んでまいります。

第四にデジタル化の推進です。コロナ禍において、デジタル技術を活用した在庫管理やD to C (Direct to Consumer) に取り組む企業が増加しました。またオンライン消費の増加、生活者の行動変容や多様なニーズにスピーディに対応していくことが求められています。

デジタル化はコストメリットもありますが、新しい事業展開を可能にする大きな可能性を持っています。個社や地域全体でのDX推進のため、IT導入補助

「処遇改善」「働き方改革」に取り組み

国土交通省 不動産・建設経済局 建設市場整備課長 西山 茂樹氏



建設産業は、「一人」が支える産業であり、現場で直接施工を担う専門工事業の皆様の技術・技能に支えられております。その中でも、建築物の機能性と居住性を高める内装仕上

技能労働者の高齢化や大量離職期が間近に迫っており、建設業界が今後ともその大きな役割を果たしていくためには、担い手の確保・育成が喫緊の課題となっております。

国土交通省として、建設産業の担い手を確保するため、安定的かつ持続的な公共投資の確保を図るとともに、「処遇改善」や「働き方改革」に取り組み、建設業が「給与がよく、休暇がとれ、希望が持

上げ、繊維の回収及びリサイクル繊維を活用した製品の販売における技術的・制度的課題を検討し、繊維業界における循環型経済の確立を目指します。

また人権尊重に向けた取組については、昨年7月、国際労働機関(ILO)による御協力の下、日本繊維産業界連盟において、「繊維産業界における責任ある企業行動ガイドライン」が公表されました。労働者の人権に関する社で確認すべき事項と対応策をチェックリストとして例示しています。特に繊維産業界では多くの外国人技能実習生を受け入れています。残念ながら労働関係法規などの違反事例

2040年まで見据えた技術開発の方向性を示す「繊維技術ロードマップ」が策定されました。今後は、バイオ繊維の普及、繊維to.0繊維リサイクル技術の実用化、無水型染色加工技術の実用化等に向けて、補正予算等を活用しつつ産学官で連携しながら技術開発を推進してまいります。

第三は取引適正化です。昨年8月には「繊維産業界の適正取引の推進と生産性・付加価値向上に向けた自主行動計画」が改訂され、新たに価格交渉・価格転嫁に対する取組やパートナーシップ構築宣言の促進が盛り込まれました。業界の長年の課題である取引適正化に

ついてはサプライチェーン全体での共存共栄関係の構築を目指し、皆様と連携しながら取り組んでまいります。

第四にデジタル化の推進です。コロナ禍において、デジタル技術を活用した在庫管理やD to C (Direct to Consumer) に取り組む企業が増加しました。またオンライン消費の増加、生活者の行動変容や多様なニーズにスピーディに対応していくことが求められています。

デジタル化はコストメリットもありますが、新しい事業展開を可能にする大きな可能性を持っています。個社や地域全体でのDX推進のため、IT導入補助

新春を迎え、謹んで新年のご挨拶を申し上げます。

日本室内装飾事業協同組合連合会及び会員・関係者の皆様には、平素より国土交通行政の推進について、格別の御理解・御協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

建設産業は、「一人」が支える産業であり、現場で直接施工を担う専門工事業の皆様の技術・技能に支えられております。その中でも、建築物の機能性と居住性を高める内装仕上

技能労働者の高齢化や大量離職期が間近に迫っており、建設業界が今後ともその大きな役割を果たしていくためには、担い手の確保・育成が喫緊の課題となっております。

国土交通省として、建設産業の担い手を確保するため、安定的かつ持続的な公共投資の確保を図るとともに、「処遇改善」や「働き方改革」に取り組み、建設業が「給与がよく、休暇がとれ、希望が持

2040年まで見据えた技術開発の方向性を示す「繊維技術ロードマップ」が策定されました。今後は、バイオ繊維の普及、繊維to.0繊維リサイクル技術の実用化、無水型染色加工技術の実用化等に向けて、補正予算等を活用しつつ産学官で連携しながら技術開発を推進してまいります。

第三は取引適正化です。昨年8月には「繊維産業界の適正取引の推進と生産性・付加価値向上に向けた自主行動計画」が改訂され、新たに価格交渉・価格転嫁に対する取組やパートナーシップ構築宣言の促進が盛り込まれました。業界の長年の課題である取引適正化に

ついてはサプライチェーン全体での共存共栄関係の構築を目指し、皆様と連携しながら取り組んでまいります。

第四にデジタル化の推進です。コロナ禍において、デジタル技術を活用した在庫管理やD to C (Direct to Consumer) に取り組む企業が増加しました。またオンライン消費の増加、生活者の行動変容や多様なニーズにスピーディに対応していくことが求められています。

デジタル化はコストメリットもありますが、新しい事業展開を可能にする大きな可能性を持っています。個社や地域全体でのDX推進のため、IT導入補助

最後に、貴連合会はじめ、我が国の繊維産業界が大きな変革の時代を乗り越え、飛躍する一年になることを祈念して、新年の挨拶とさせていただきます。

住宅への防災品の普及が重要

公益財団法人日本防災協会 理事長 村上 研一氏



さて、昨年を振り返りますと、大きな台風及び地震等による甚大な自然災害は発生しなかったものの、コロナ禍の影響に加え、ロシアによるウクライナ侵攻もあったことから、日常生活や経済活動が好転したとは言えない厳しい状況であったかと思われま

最後に、貴連合会をはじめ、我が国の繊維産業界が大きな変革の時代を乗り越え、飛躍する一年になることを祈念して、新年の挨拶とさせていただきます。

令和5年の輝かしい新春を迎え、皆様に謹んで新年のお慶びを申し上げます。

また、日装連の会員の皆様におかれましては、平素から当協会の事業に対しまして格別のご支援を賜っており、誠にありがとうございます。

さて、昨年を振り返りますと、大きな台風及び地震等による甚大な自然災害は発生しなかったものの、コロナ禍の影響に加え、ロシアによるウクライナ侵攻もあったことから、日常生活や経済活動が好転したとは言えない厳しい状況であったかと思われま

最後に、貴連合会をはじめ、我が国の繊維産業界が大きな変革の時代を乗り越え、飛躍する一年になることを祈念して、新年の挨拶とさせていただきます。



しくお願い申し上げます。



# 技能の次世代への継承に取り組む

厚生労働省

人材開発統括官付  
能力評価担当参事官

安達 佳弘氏



新年を迎え、謹んでお慶び申し上げます。日本室内装飾事業協同組合連合会の皆様におかれは、日頃から人材育成の取り組みや、厚生労働行政へのお力添えをいただいております。厚く御礼を申し上げます。旧年中は、夏には3年ぶりに緊急事態宣言等の行動制限を行わず、マスクは会話をしない限り屋外は原則不要となる等、新型コロナウイルスへの対応についても変化が生じてきているところですが、今後とも感染状況に留意しつつ、平時に近い社会経済活動が可能となるよう政府においてもしっかり取り組んでまいります。

貴連合会におかれは、「内装仕上げ施工職種」に係る技能検定試験につきまして、令和2年度以降感染防止対策を講じながら試験を無事執行行っていたこと、令和3年度には約4900名の受験申請者、約2500名の合格者数となりました。貴連合会をはじめ技能検定委員の皆様方の御尽力の賜物であり深く敬意を表します。技能検定制度のさらなる発展に引き続き御協力を御願い申し上げます。

さて、日本の産業発展の原動力はものづくりであり、優れた技能を有する多くの技能者によって支えられてきました。しかしながら、近年若者の技能離れにより技能の現場に入職する若い労働者が少なく、技能継承に与える影響が懸念されております。今後とも我々が持続的な発展を遂げていくためには、その基盤となる技能を、社会全体が尊重する気運を醸成すること、次世代へ円滑に継承されるようにすることが重要です。

このため、厚生労働省では、高い技能・経験を有する技能者を「ものづくりマイスター」として認定し、若年技能者に対する実技指導を行う事業を実施しており、内装仕上げ施工職種は全国各地で約270名に活動いただいております。この場を借りて厚く御礼申し上げます。

# 処遇を改善し担い手確保の実現へ

一般社団法人建設産業専門団体連合会 会長

岩田 正吾氏



新年、あけましておめでとうございます。日本室内装飾事業協同組合連合会会員の皆様には、日頃から一般社団法人建設産業専門団体連合会の事業活動に対し格別のご支援、ご協力を賜り厚く御礼申し上げます。国内は、新型コロナウイルス感染症の流行が収まらない中、ウィズコロナを考えたながら経済活動してまいります。

建設業は担い手の確保という最大の課題に取り組んでいますが、日本の労働者賃金は先進各国と比べて低い状況になっており、国も働く者の給与を上げるよう号令を発信し、建設業界も給与の3%アップを目標に挙げましたが、業界内に働く職人の処遇は、国内の他産業平均より年収で55万円低く、かつ年間13日も出勤日数が多い状態です。担い手を確保しようにもこのような労働環境では若者はもちろん転職や再就職先として建設業を選ばず優先順位は上位に来ることはありません。

若手の確保は、その最前線にいる専門工事業の経営者が自社の社員の処遇改善に対応できなければ進みません。そのエネルギーとなるのは、収入の安定確保に他なりません。仕事の繁閑が請負金額を大きく上下させる商習慣のままでは、将来を見越した経営ができません。給与等固定費の増額へは踏み切れないのです。

昨年実施した当会の20周年記念全国大会で「これからの建設業の請負形態の在り方」をテーマにしたパネルディスカッションを実施し他産業の契約方式や

とともに、引き続き御協力を賜りますよう御願ひ申し上げます。

新型コロナウイルスの感染拡大により私たちの生活様式は一変し、在宅時間の変化に伴い内装の重要性も高まっているものと存じます。このような変化に対応し、優秀な技能者が先人の技能を継承しつつ、各分野において優れた技能を発揮していただくことが、我が国の未来を築いていくために不可欠であり、貴連合会におけるこれまでの人材育成の取り組みが一層期待されます。

# CCUSのさらなる普及促進に邁進

一般財団法人建設業振興基金

理事長

谷脇 暁氏



CCUS（建設業キャリアアップシステム）の運営があり、益々の御健勝と御活躍を祈念いたしまして、新年の御挨拶とさせていただきます。

結びに、皆様方の益々の御健勝と御活躍を祈念いたしまして、新年の御挨拶とさせていただきます。

CCUSのさらなる普及促進に邁進し、3社が国土交通大臣より表彰を受けました。また全国各地での技能者の育成訓練の取り組みを支援させていただきます。

また、昨年建設業界でもDXが推進される中、電子インボイスや電子帳簿保存法への対応など電子化の流れによって、本財団で推進している電子商取引（CI-NET）の利用企業数が増加してきております。建設業界標準のEDI（電子データ交換）として相互に利用できるメリットを生かし、さらなる普及に力を入れて参ります。

さらに、施工管理技術検定については、一昨年度に制度改正された技術士補制度に対応した建設工事の適正な施工の確保等に貢献するとともに、建設業経理士検定試験の実施や登録経理講習の積極的な展開を通じて、建設業の経営改善を図る等、建設業のお役に立つよう努力して参ります。

最後に、本財団の活動に対する関係各位のご理解と協力をお願いいたします。皆様方の本年のご健勝とご多幸を祈念して、年頭のご挨拶とさせていただきます。



ナウイルス感染症の流行が収まらない中、ウィズコロナを考えたながら経済活動してまいります。

建設業は担い手の確保という最大の課題に取り組んでいますが、日本の労働者賃金は先進各国と比べて低い状況になっており、国も働く者の給与を上げるよう号令を発信し、建設業界も給与の3%アップを目標に挙げましたが、業界内に働く職人の処遇は、国内の他産業平均より年収で55万円低く、かつ年間13日も出勤日数が多い状態です。担い手を確保しようにもこのような労働環境では若者はもちろん転職や再就職先として建設業を選ばず優先順位は上位に来ることはありません。

若手の確保は、その最前線にいる専門工事業の経営者が自社の社員の処遇改善に対応できなければ進みません。そのエネルギーとなるのは、収入の安定確保に他なりません。仕事の繁閑が請負金額を大きく上下させる商習慣のままでは、将来を見越した経営ができません。給与等固定費の増額へは踏み切れないのです。

昨年実施した当会の20周年記念全国大会で「これからの建設業の請負形態の在り方」をテーマにしたパネルディスカッションを実施し他産業の契約方式や

## 登録内装仕上工事基幹技能者講習

### 名古屋会場で2名が合格

日装連、全室協、エイシフの内装3団体で運営する登録内装仕上工事基幹技能者講習は、12月19日に名古屋会場で2名が合格しました。講習は、12月19日に名古屋会場で2名が合格しました。講習は、12月19日に名古屋会場で2名が合格しました。

### 登録内装仕上工事基幹技能者講習 合格者

| 名古屋会場 |       |         |
|-------|-------|---------|
| 組合    | 氏名    | 事業所     |
| 大阪    | 南野 将太 | (株)北本装飾 |
| 大阪    | 島田 龍輝 | (株)北本装飾 |

| 日装連行事                                     |
|---|
| 2023年2月                                   |
| 10日 常任理事会                                 |
| 16日 登録基幹技能者試験・講習委員会                       |
| 6月  |
| 2日 常任理事会、第225回理事会、第57回通常総会、講演会、懇親会        |
| 11月                                       |
| 14日 常任理事会、第226回理事会、日装連理事・全国組合理事長会、講演会、懇親会 |

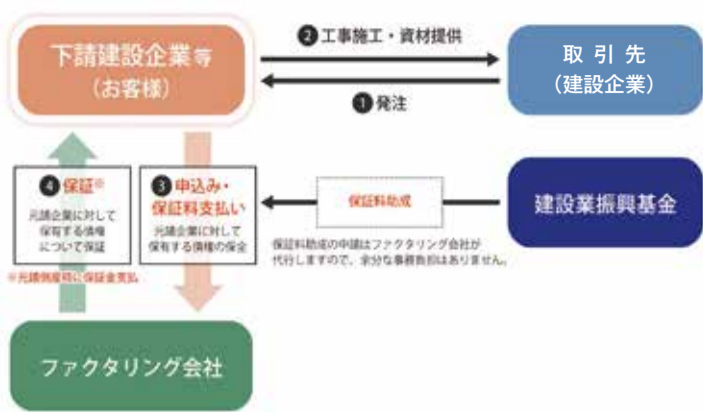


# 取引先の倒産リスクを解消する「下請債権保全支援事業」を展開

## 建設業 振興基金

一般財団法人建設業振興基金(谷協既理事)は、国土交通省が「下請債権保全支援事業」により下請建設企業・建設資材

### 「下請債権保全支援事業」のスキーム



販売業者のサポートを積極的に進めている。同事業は、下請建設企業等の雇用の安定、連鎖倒産防止等を図ることを目的として平成22年3月に国土交通省が創設した制度。

下請建設企業が直接契約を結んでいる取引先に対して有する工事請負代金や資材代金の債権(手形含む)を、ファクタリング会社が保証するというもの。手形・請求書1枚、あるいは現場ごとなど掛けたものだけ、取引先に知られることなく保証をかけることができる。万一取引先企業が倒

### ファクタリング会社一覧

|                           |                                   |               |
|---------------------------|-----------------------------------|---------------|
| <b>SMBCファイナンスサービス株式会社</b> | 東京都江東区豊洲2丁目2番31号 SMBC豊洲ビル17階      | 050-3831-8666 |
| <b>北保証サービス株式会社*</b>       | 北海道札幌市中央区北4条西3丁目1番地 北海道建設会館       | 011-241-8654  |
| <b>株式会社建設経営サービス*</b>      | 東京都中央区築地5丁目5番12号 浜離宮建設プラザ         | 03-3545-8562  |
| <b>株式会社建設総合サービス*</b>      | 大阪府大阪市西区立売堀2丁目1番2号 建設交流館          | 06-6543-2848  |
| <b>昭和リース株式会社</b>          | 東京都中央区日本橋室町2丁目4番3号                | 03-4284-1111  |
| <b>みずほファクター株式会社*</b>      | 東京都千代田区丸の内1丁目6番2号 新丸の内センタービルディング  | 03-3286-2260  |
| <b>三菱UFJファクター株式会社</b>     | 東京都千代田区神田淡路町2丁目101番地 ワテラスタワー      | 03-3251-8092  |
| <b>りそな決済サービス株式会社</b>      | 東京都江東区木場1丁目5番25号 深川ギャザリアタワー S棟17階 | 03-6832-7412  |

\*債権の買取事業も行っているファクタリング会社

産したとしても、ファクタリング会社より債権相当分の保証金が支払われ、代金回収の不安が解消される。また、令和4年12月から

確定債権の買取も開始した。ファクタリング会社は左表の8社。また保証料については、国(建設業振興基金)からの助成(保証料率の3分の1、年率1・5%上限)が受けられるため、保証料は低廉。助成申請はファクタリング会社が代行

。これまで2300社が利用するなど、国の制度として安心して活用できる制度となっている。保証料率はファクタリング会社によって異なるため、まずはファクタリング会社に相談していただきたい。



### 談話室

## アントニオ猪木氏を偲ぶ

鹿児島組合副理事長 迫田健太郎

2022年10月1日、アントニオ猪木氏が亡くなった。享年79歳。言わずと知れたプロレス界の力者、スーパースターである。私も小学生の頃、猪木氏の必殺技コブラツイスト・出固めなど真似しながら、友人達とのプロレスごっこで盛り上がっていたものである。

プロレスラー・格闘家として一世を風靡した猪木氏であるが、政治家としても活躍している。1990年、スポーツ平和党の

党首として活動していた参議院議員時代に湾岸危機が起こる。イラクのクウェート侵攻によるものであるが、当時クウェートに在住していた日本人41人が事実上の人質としてイラクに連行され、国外移動禁止処分に処せられる。そこで立ち上がり、行動を起こしたのが猪木氏である。政府間の人質交渉が難航するなか、イラクで平和の祭典を行うことを猪木氏は発表。外務省など難色を示すが、個人で費用を負担して人質被害者

家族46人と共にイラクを訪れる。このイベント開催後、在留日本人と全人質が解放される。このような困難に立ち向かっていく猪木氏の行動、見習うべき部分が多くあるのではないだろうか。猪木氏の名言「道」の中に、次のような一節がある。

「踏み出せば、その一足が道となり、その一足が道となる。迷わず行けよ、行けばわかるぞ」

我々の業界を取り巻く環境は、原油・エネルギー価格高騰による材料代の値上げ、新型コロナウイルス感染症の影響で消費マインドが悪化し購買意欲が低下するなどとても厳しい状況である。だが何もせず現状を嘆いても、そこから何も生まれません。後退していただくだけである。困難な時こそ、その先に何かあるのかは分からないが、一足を踏み出して挑戦していくべきではないだろうか。名言「道」はそのことを教えてくれる。

燃える闘魂、アントニオ猪木。お疲れさまでした。天国ではゆっくり休んでください。(鹿児島組合副理事長)

### 日リ協コラム 25

## 工事専門会社がリフォーム事業で成功した要因は?

「リフォーム店」の看板を掲げる会社には、おもむきとは下請けの設備工事店、サッシ業者、塗装業者などの専門職での請負工事業者も多数存在しています。もちろん日リ協に登録している会員さんは内装仕上げのプロフェッショナル。しかし、専門分野に関する知識や技術はあっても、他の分野の知識も必要になりますし、現場管理

「リフォーム店」の看板を掲げる会社には、おもむきとは下請けの設備工事店、サッシ業者、塗装業者などの専門職での請負工事業者も多数存在しています。もちろん日リ協に登録している会員さんは内装仕上げのプロフェッショナル。しかし、専門分野に関する知識や技術はあっても、他の分野の知識も必要になりますし、現場管理

「リフォーム店」の看板を掲げる会社には、おもむきとは下請けの設備工事店、サッシ業者、塗装業者などの専門職での請負工事業者も多数存在しています。もちろん日リ協に登録している会員さんは内装仕上げのプロフェッショナル。しかし、専門分野に関する知識や技術はあっても、他の分野の知識も必要になりますし、現場管理

「リフォーム店」の看板を掲げる会社には、おもむきとは下請けの設備工事店、サッシ業者、塗装業者などの専門職での請負工事業者も多数存在しています。もちろん日リ協に登録している会員さんは内装仕上げのプロフェッショナル。しかし、専門分野に関する知識や技術はあっても、他の分野の知識も必要になりますし、現場管理

### 業種転換に成功するための3つの要素

1. 目標期間を定めて段階的に受注工事の内容を変えていく  
(会社の採算性を保つため急激な転換は行わず、従来の下請け専門工事と元請けリフォーム工事との割合を無理のない範囲で調整していく)
2. 得意分野のリフォームを中心として、徐々に請負内容を広げて行く  
(まずは内装仕上げ替えから始まり、建具、機器交換、造作改築なども請け負えるように勉強して、お客様へも提案できるように努める)
3. これまでの出会いを大切に他業種専門業者へ施工依頼を行う  
(下請け同士の他業種業者と交流して相談ののってもらうことから始め、徐々にその数を増やし、それぞれの得手・不得手やリフォームへの適性を見極める)

### 〈組合員リフォーム事業の支援部門〉

## ご登録お待ちしております!



国土交通大臣登録「住宅リフォーム事業者団体」

お問い合わせは 事務局まで

一般社団法人 日装連リフォーム推進協議会 (略称: 日リ協)

https://www.nichirikyo.com

TEL: 0120-970-133 FAX: 03-6721-5389 E-mail: info@nichirikyo.com

日装連のキャラクターマーク



日本室内装飾事業協同組合連合会

「リフォーム店」の看板を掲げる会社には、おもむきとは下請けの設備工事店、サッシ業者、塗装業者などの専門職での請負工事業者も多数存在しています。もちろん日リ協に登録している会員さんは内装仕上げのプロフェッショナル。しかし、専門分野に関する知識や技術はあっても、他の分野の知識も必要になりますし、現場管理

# 2023年 謹賀新年



公益財団法人 日本防災協会

理事長 村上 研一

〒103-0022 東京都中央区日本橋室町四一―一五  
電話 (〇三) 三二四六―一六六一  
FAX (〇三) 三二七―一六九二

株式会社 岩崎貞三商店

代表取締役 岩崎 信一郎

〒590-0011 大阪府堺市堺区香ヶ丘町四一―四一  
電話 (〇七二) 二二八―七二〇一  
FAX (〇七二) 二二八―七二〇八

住江織物 株式会社

代表取締役 永田 鉄平

〒542-8504 大阪府大阪市中央区南船場  
電話 (〇六) 三―一―二二〇  
FAX (〇六) 六二五―一六八〇一

帝人フロンティア 株式会社

第一部長 野田 賢一

〒530-8605 大阪府大阪市北区中之島三―二―二四  
中之島フエスタイルタワーウエスト31F  
電話 (〇六) 六二二―三二五―四  
FAX (〇六) 六二二―三二五―四

ヤヨイ化学販売 株式会社

代表取締役 一口 真

〒174-0042 東京都板橋区東坂下一―一〇―一七  
電話 (〇三) 五九三―九一八―四一三  
FAX (〇三) 五九三―九一八―五六六

一般社団法人 日本インテリア協会

会長 永嶋 元博

〒105-0012 東京都港区芝大門二―一―一七  
朝川ビル二階  
電話 (〇三) 三三三―三―四五二一  
FAX (〇三) 三三三―三―七八六〇

ウオールポンド工業 株式会社

代表取締役 松下 眞一郎

〒370-0603 群馬県邑楽郡邑楽町大字中野一三〇  
電話 (〇二七六) 八八―二六八―一  
FAX (〇二七六) 八八―二六八―六

株式会社 スミノエ

代表取締役 村瀬 典久

〒550-0013 大阪府大阪市西区新町二―四―二  
電話 (〇六) 六五三―七―六三〇  
FAX (〇六) 六五三―七―六三二―一

東リ株式会社

代表取締役 永嶋 元博

〒664-8610 兵庫県伊丹市東有岡五―一―二五  
電話 (〇六) 六四九―四―六六二〇  
FAX (〇六) 六四九―四―六六五五

吉野石膏 株式会社

代表取締役 須藤 永作

〒100-0005 東京都千代田区丸の内三―三―一  
新東京ビル  
電話 (〇三) 三二一―六―一〇九五  
FAX (〇三) 三二一―四―一五〇九四

一般社団法人 日本内装仕上技能士会連合会

会長 飯島 勇

〒133-0042 東京都江戸川区興宮町二六―一  
電話 (〇三) 三六五―三―九八八  
FAX (〇三) 三六五―四―七八八

株式会社 川島織物セルコン

代表取締役 木村 弘一

〒601-1192 京都市京都市左京区静海市原町 二六五  
電話 (〇七五) 七四―一―四三〇八  
FAX (〇七五) 七四―一―四三〇八

タキロンマテックス 株式会社

代表取締役 池中 功

〒108-6015 東京都港区港南二―一―五  
品川インターシティA棟15F  
電話 (〇三) 五七八―一―八一五〇  
FAX (〇三) 五七八―一―八一三〇

トキワ産業 株式会社

代表取締役 竹内 晴彦

〒140-0002 東京都品川区東品川三―一―八一  
電話 (〇三) 三三三―三―三三〇一  
FAX (〇三) 三三三―三―三三〇一

リック 株式会社

代表取締役 村山 としき

〒564-0062 大阪府吹田市垂水町三―三〇―一五  
電話 (〇六) 六三二―〇―一三二一  
FAX (〇六) 六三二―〇―一三二一

日本クリーナーズ防炎協会

理事長 大内 貴

〒183-0056 東京都府中市寿町三―一―二一  
電話 (〇四二) 三六四―七―二二四  
FAX (〇四二) 三六四―七―二二五

株式会社 サンゲツ

代表取締役 安田 正介

〒451-8575 愛知県名古屋市中区西区幅下一―四―一  
電話 (〇五二) 五六四―一―三三二  
FAX (〇五二) 五六四―一―三二九

田島ルーフィング 株式会社

代表取締役 松原 幸雄

〒101-8575 東京都千代田区岩本町三―一―一三  
田島ビル  
電話 (〇三) 五八二―一―七七一  
FAX (〇三) 六六三―一―〇四五五

トソー 株式会社

代表取締役 前川 圭二

〒104-0033 東京都中央区新川一―四―九  
電話 (〇三) 三五五―二―二二一  
FAX (〇三) 三五五―二―二〇九

リリカラ 株式会社

代表取締役 佐藤 伸男

〒160-8315 東京都新宿区西新宿七―五―二〇  
電話 (〇三) 三三三―六―一七四  
FAX (〇三) 三三三―六―一七四

一般社団法人 日装連リフォーム推進協議会

会長 小坂田 達朗

〒105-0013 東京都港区浜松町二―六―二  
浜松町三六―二―ビル二階  
電話 (〇三) 六七二―一―五二六一  
FAX (〇三) 六七二―一―五三八九

シンコール 株式会社

代表取締役 池田 皖偉

〒158-0093 東京都世田谷区上野毛一―七―一  
電話 (〇三) 三七〇―五―一―一  
FAX (〇三) 三七〇―五―一―一

立川ブラインド工業 株式会社

代表取締役 池崎 久也

〒108-8334 東京都港区三田三―一―二二  
電話 (〇三) 五四八―四―一六〇〇  
FAX (〇三) 五四八―四―一六〇〇

株式会社 ニチベイ

代表取締役 福岡 勇之輔

〒103-0027 東京都中央区日本橋三―一―一五  
電話 (〇三) 三三七―二―一〇一七  
FAX (〇三) 三三七―二―一〇一七

ルノン 株式会社

代表取締役 関口 修一

〒141-0031 東京都品川区西五反田二―三―〇  
電話 (〇三) 三三三―九―二一三  
FAX (〇三) 三三三―九―二一三

一般社団法人 日本壁装協会

理事長 柏瀬 功次

〒105-0001 東京都港区虎ノ門三―七―一八  
ランドデック第二虎ノ門ビル七階  
電話 (〇三) 五四〇―八―一五五〇  
FAX (〇三) 五四〇―八―一五五〇

シンコーインテリア 株式会社

代表取締役 市川 浩

〒106-0031 東京都港区西麻布一―四―二六  
電話 (〇三) 三四〇―四―一八八四  
FAX (〇三) 三四〇―四―一三五八

株式会社 龍村美術織物

代表取締役 龍村 育

〒615-0022 京都市京都市右京区西院平町二五  
ライフプラザ西大路四二階  
電話 (〇七五) 三二五―一―五八〇  
FAX (〇七五) 三二五―一―五八〇

株式会社 美柳

代表取締役 鍵和田 朋幸

〒164-0012 東京都中野区本町二―四―八  
電話 (〇三) 三三七―二―七三三  
FAX (〇三) 三三七―二―七三三

ロンリー工業株式会社

代表取締役 大村 朗

〒130-8570 東京都墨田区緑四―一―一五  
電話 (〇三) 五六〇―〇―一八二  
FAX (〇三) 五六〇―〇―一八二



# 北 北 南 南

日装連単組  
レポート

Dec. 2022

# 12

## 北海道ブロック

### 北海道

7日 北海道中小企業  
団体中央会来局。  
28日 仕事納め。

## 東北ブロック

### 青森

12日 対馬理事長と  
事務局にて事業運営打  
合せ。

### 岩手

28日 組合事務所に  
於いて、堀口理事長と  
事務局とで来年度の事  
業について打ち合わせ  
を実施。

### 宮城

3日 宮城県職業能  
力開発協会随時実施技  
能検定カーテン工事。  
受講者・随時3級6名  
(ミヤンマー)。技能検  
定委員・高橋理事長。

12日 宮城県中小企  
業団体中央会来所。事  
務局と中央会監査打合  
せ。

16日 宮城インテリ  
アニュースNo.74発行。  
組合員に送信。

### 秋田

23日 三役会議を開  
催。次の事項を協議し  
た。組合創立50周年記  
念誌について。令和5  
年度新年会について。

## 山形

2日 第197回理  
事会を開催。野口理事  
長他理事合わせて5名  
が出席。議題・事業並  
びに会計報告。日装連  
東北ブロック会議(秋  
田)報告。日装連全国  
組合理事長会報告。そ  
の他。県中央会青年部  
の他。県中央会青年部  
の他。県中央会青年部  
の他。

## 茨城

### 茨城

12日 防火壁装施工  
管理者講習会。  
21日 防火壁装施工  
管理者講習会。

## 栃木

6日 上田理事長と  
事務局とにおいて令和  
4年11月末の組合収支  
状況確認及びラベル発  
行、売上状況確認。  
7日 関東ブロック  
会事務局代表者会議開  
催の案内を発送(12月

## 群馬

9日 群装協12月度  
理事会を開催(三役会  
はなし)。出席者・渡  
邊理事長他14名、事務  
局中川氏、Zoom出  
席3名。理事長挨拶、  
日装連報告、活動報告、  
議題審議。

23日 群装協第19回  
オンライン講習会無料  
Zoom・YouTu  
be L I V E配信実  
施。講師・日装連賛助  
会員帝人フロンティア  
(繊維資材第一都大阪  
キャンパス資材課藤岡  
峻平氏。担当・浅貝員  
外理事、倉持理事。テ  
ーマ・「不燃シート製  
垂れ壁かるかべのご紹  
介」。参加申込み7社  
9名、Youtube  
3名視聴。  
28日 仕事納め。

5日 新規会員への  
説明会開催。出席者  
1名(尚アーバン商  
会)。組合の案内、防災  
防火業務講習を行い、  
テキストを使用し、内  
装の防火法令、申請書  
の記入方法等々説明。  
12日 新規会員への  
説明会を開催。出席者  
1名(インテリアエム  
ズ)。組合の案内、防災  
防火業務講習を行い、  
テキストを使用し、内  
装の防火法令、申請書  
の記入方法等々説明。  
同日 新組合員の理  
事会承認(We b会  
議)。全理事より新組  
合員入会の承認を得  
た。

## 千葉

22日 千葉県職業能  
力開発協会。理事長、  
事務局が参加。随時技  
能検定について。外国  
人の技能試験待遇の改  
善提案。職能協主催実  
技試験セミナーについ  
ての開催他。

## 東京

12日 流通研究会開  
催。会長、会員6名  
出席。10名が出席。議  
題・脱退の件、組合員交  
流会の件。

## 神奈川

9日 神奈川県団体  
中央会冬季役員懇話会  
に福本理事長が出席。  
14日 第399回定  
例理事会開催(WE B  
リモート形式・Zoom  
)。報告事項・防火  
壁装ラベル電子申請状  
況の件。関東ラベルシ  
ステムネットワーク運  
営状況の件。中央会優  
良役員表彰受賞の件。  
インボイスアンケート  
結果の件。事務局報告  
(年末年始休業、II種  
入会者状況)。審議事  
項・新規組合加入者承  
認の件。令和5年新年  
会実施要領(案)承認  
の件。協議事項・組合  
創立50周年記念事業コ  
ンセプトの件。福本理  
事長他12名が出席。  
23日 防火ラベル電  
子申請システム開発会  
議(WE Bリモート会  
議)。内容・システム  
設計要領及びドキュメ  
ント仕様の協議。渡邊  
専務理事、中央会、シ  
ステム会社出席。  
28日 事務局仕事納  
め。

## 山梨

1日 山梨県産業労  
働部労働雇用課スキル  
アップ戦略セミナー。  
事務局が出席。

## 新潟

2日 第4回理事会  
開催。11名出席。退会  
1件。組合会館会議室  
のクーラー入替の件。  
新春懇話会と内装士研  
修会の内容と講師の  
件。ボランティア活動  
の件。定時制高校、出  
前講座の件。増改築相  
談員講師研修会の件。  
同日 役員忘年会開  
催。11名が出席。

1日 県土木部との  
意見交換会。小倉理事  
長が出席。  
同日 法定防火壁装  
施工講習会開催(新規  
1名)。講師・平岡専  
務理事。  
13日 臨時理事会開  
催。小倉理事長ほか9  
名が出席。  
20日 富山支部役員  
会を開催。内山支部長  
ほか執行部3名が出  
席。  
21日 新年初顔合わ  
せ会について会場担当  
者と打合せ。小倉理事  
長が出席。  
同日 新川支部役員

19日開催予定)。  
8日 宇都宮税務署  
主催「インボイス制度  
に関する講習会」開催  
の通知を組合員・ラベ  
ル会員に発送。  
13日 組合員・ラベ  
ル会員に対し組合事務  
局の年末・年始休業の  
通知発送。  
20日 会計事務所へ  
年末調整関係書類を提  
出。  
同日 令和4年度法  
定防火壁装講習会実施  
の案内を全会員に通  
知。  
23日 令和4年度法  
定防火壁装講習会受講  
予定者に受講申込書・  
受講料払込書を送付。  
29日 組合事務所年  
末仕事納め(1月5日  
まで)。

## 福島

28日 東北支部青年  
部部会兼忘年会開催。  
議題・東北支部新年会  
について。

加入につき打合せ。日  
装連関東ブロック会新  
年賀詞交歓会および4  
月度総会打合せ。

6日 上田理事長と  
事務局とにおいて令和  
4年11月末の組合収支  
状況確認及びラベル発  
行、売上状況確認。  
7日 関東ブロック  
会事務局代表者会議開  
催の案内を発送(12月

9日 群装協12月度  
理事会を開催(三役会  
はなし)。出席者・渡  
邊理事長他14名、事務  
局中川氏、Zoom出  
席3名。理事長挨拶、  
日装連報告、活動報告、  
議題審議。

22日 千葉県職業能  
力開発協会。理事長、  
事務局が参加。随時技  
能検定について。外国  
人の技能試験待遇の改  
善提案。職能協主催実  
技試験セミナーについ  
ての開催他。

9日 神奈川県団体  
中央会冬季役員懇話会  
に福本理事長が出席。  
14日 第399回定  
例理事会開催(WE B  
リモート形式・Zoom  
)。報告事項・防火  
壁装ラベル電子申請状  
況の件。関東ラベルシ  
ステムネットワーク運  
営状況の件。中央会優  
良役員表彰受賞の件。  
インボイスアンケート  
結果の件。事務局報告  
(年末年始休業、II種  
入会者状況)。審議事  
項・新規組合加入者承  
認の件。令和5年新年  
会実施要領(案)承認  
の件。協議事項・組合  
創立50周年記念事業コ  
ンセプトの件。福本理  
事長他12名が出席。  
23日 防火ラベル電  
子申請システム開発会  
議(WE Bリモート会  
議)。内容・システム  
設計要領及びドキュメ  
ント仕様の協議。渡邊  
専務理事、中央会、シ  
ステム会社出席。  
28日 事務局仕事納  
め。

1日 山梨県産業労  
働部労働雇用課スキル  
アップ戦略セミナー。  
事務局が出席。



お客様の声をもとに、  
新たな需要を創造し、  
より良いご提案、  
より良い商品をご提供します。



安心・安全のSIAA取得製品  
抗ウイルス床材で  
足元から安心を。  
24時間で  
99%以上の  
抗ウイルス  
効果!



会開催。宝田支部長ほか出席。  
28日 組合事務所仕事納め。

石川

6日 日装連常任理事会(リモート会議)に、宮本理事相談役が出席。  
7日 三役会を開催。議題・そよぎについて。その他。三役3名が出席。  
16日 第49回石川の技能まつり第3回実行委員会。西川副理事長が出席。

福井

7日 一人親方のためのインボイスセミナー(教習会場)。理事長、受講者4名が出席。  
8日 福井県技能士会連合会第58回理事

長野

13日 中央会(本部)主催支部長会議および長野県議会産業観光光業委員会との懇談会に大原理事長が出席。  
22日 中央会松本支部主催講演会に大原理事長が出席。

岐阜

12日 中部ブロック日装連新聞タウンミーティング・年末懇親会開催。虫賀理事長、江口副理事長が出席。  
同日 中央会「組合講座」にオンライン参加。

静岡

6日 2022年度第3回理事会開催。2022年第2回理事会議事録説明。4月〜11月まで収支報告につ

会。理事長が出席。  
9日 福井商工会議所主催「電子帳簿保存法対策セミナー」。事務局員が参加。  
17日 福井県中小企業団体青年中央会(株)ホクシス&KOKUYO福井ライブラリ視察研修。西村副理事長が参加。  
23日 福井県中小企業団体青年中央会第5回理事會。西村副理事長が出席。  
28日 仕事納め。

愛知

6日 日装連常任理事会(リモート会議)。鈴木理事長が出席。  
8日 臨時理事会開催。内容・創立60周年記念実行委員会会則修正(案)承認の件。終了後年末懇親会開催。  
12日 日装連情報流通委員会。日装連より7名(内1名リモート)が出席。  
同日 日装連第1回タウンミーティング。内容・内装業界の問題点と日装連への要望を意見交換。日装連より7名、中部ブロック会より11名の計18名が出席。  
14日 令和4年度前期技能検定合格証書交付。合格者・壁装1級4名、2級4名、合計8名。  
15日 愛知県中小企業団体中央会常勤役職

滋賀

12月中 5年1月に開催する「フラットボックス体験会」の案内を全会員と近畿の各単組、関係団体に発送。  
28日 事務局仕事納め。

京都

9日 理事会・忘年会開催。理事が出席。  
16日 京都府建設業職別連合国民健康保険組合令和4年度第3回理事會。白石理事長が出席。

大阪

2日 12月度理事会開催。理事12名が出席。組合新規加入者2名、脱退者1名の審査。防災業務・防火壁装施工管理者講習会の実施報告。新年祝賀会開催の件などを審議。  
15日、16日 防災業務・防火壁装施工管理者講習会(臨時講習)。講習会未受講者へのヒアリング講習会開催。

兵庫

2日 播磨支部忘年

員年末懇親会。鈴木理事長以下5名が出席。  
15日、16日 愛技連見学研修旅行。場所・駿府の工房、久能山東照宮、航空自衛隊浜松広報館を見学。杉森愛技連理事、山田理事(技能士会代表幹事)参加。  
21日 愛知県中小企業共済協同組合理事會。鈴木理事長が出席。  
28日 仕事納め。

三重

12日 中部ブロック会。高柳理事長、白井理事が出席。

奈良

終了後、役員忘年会を開催。  
記載事項なし

和歌山

6日 定例理事会を開催。東端理事長他、理事9名および事務局が出席。  
同日 【中紀〜紀南エリア対象】インボイス制度対策セミナー。出席者・聴講者19名(会場スタッフ、事務局含む)。  
12日 日装連情報流通委員会新聞編集会議。浦口副理事長出席。

鳥取

8日 理事会開催。9名が出席。議題・青年委員会意見交換会について。日装連ID研修会について。技能向上勉強会について。その他。  
10日 日装連中国ブロック会青年部意見交換会に長谷川委員長、大谷副委員長、長住副委員長の3名が出席(岡山県)。

しまね

9日 しまね組合50周年記念事業実行委員会第一回全体会議。計20名が出席。  
10日 組合青年部中国ブロック意見交換会。会長、副会長計2名が参加。

岡山

10日 中国ブロック青年部意見交換会を、岡山シティホテル桑田

町にて3年ぶりに開催。中国地区5県の12名と事務局1名が参加し、新人育成のマニュアル作成について、各県の情報交換など話し合った。  
28日〜1月5日 冬期休暇。

広島

1日 防火壁装・防災業務講習会。講師・岡田副理事長。14名が受講(新規中心)。  
21日 事業員会(リモート)開催。平委員長ほか4名が出席。(青年部会)

山口

10日 日装連中国ブロック青年部会会議(岡山)。田中部会長が出席。

徳島

8日 技能士研修会。織原理事長他2名が出席。

香川

6日 高松西支部会開催。6名が参加。  
7日 香川県中小企業団体中央会若手経営者セミナー。高橋次世代理事が出席。  
8日 中讃支部会開催。5名が参加。

愛媛

7〜9日、12日 離職者訓練。住宅・福祉リフォーム科における講師業務。内装仕上げ(床、天井、内壁)。講師・武智専務理事。  
9日 広報委員会第2回I.A.えひめNo.97編集会議。須川理事長、中村編集長、明関、松田青年部代表幹事他5名が出席。  
14日 防火壁装講習会。防火業務講習会。講師・須川理事長、藤井副理事長、中村理事、菅副理事長。サポート・永居理事。24名が受講。  
29〜1月4日 組合事務局年末年始休暇。

高知

6日 高装協親睦ゴルフ大会を開催。久保理事長他24名が参加。  
同日 定例理事会開催。議題・一人親方労

九州ブロック

34名が参加。  
26日 定例四役会を開催。議題・各委員会について。結果・理事会で検討。久保理事長他3名が出席。

3日 第36回宮装協ゴルフコンペ開催。秦専務理事外19名が参加。  
5日 会計帳簿・書類等点検確認。松本理事長が出席。  
6日 組合事務所の年末調整についての指導。宮崎県中小企業団体中央会河野部長・真方主査来訪。  
20日 令和4年度宮崎県職業能力開発協会長表彰・伝達式。被表彰者・大山博史氏(大山内装)。大山氏、松本理事長が出席。  
同日 組合パンフレット作成のための確認。廣前専務理事が出席。  
22日 通帳残高及び帳簿残高の照合確認(11月分)。会計責任者・中村副理事長。

福岡

1日 福岡県中小企業団体中央会へ月次情報連絡票(11月分)提出。  
6日 日装連常任理事会(リモート)開催。関山常任理事がリモート出席。  
8日 福岡県中小企業団体中央会第4回理事會。懇親会。村上理事長が出席。

大分

1日 組合員、賛助会員へ令和5年新年互礼会の案内をFAX。  
5日 ホームページ更新。  
26日 郡理事長・事務局で業務打ち合わせ実施。  
27日 組合員、賛助会員へ令和5年新年互礼会中止のお知らせをFAX。  
同日 ホームページ更新。  
29日 仕事納め。

佐賀

1日 青年部・事務局Web検討打合せ。  
8日 佐賀県知事表彰式に永田智前副理事長が出席【優秀技能者受賞】。  
26日 理事長・事務局打ち合わせ。

宮崎

2日 経済危機突破総決起大会。藤原青年部会長、秦副理事長が出席。

鹿児島

6日 総務委員会(組合新聞編集作業)開催。奥総務委員長、迫田副理事長他総務委員が出席。

沖縄ブロック

記事事項なし

熊本

6日 三役会・理事会を開催。内容・賀詞

日装連新聞編集部からのお知らせ  
組合レポート提出の際は、引き続きコロナウイルス感染拡大の影響で中止となっていましたイベントもご報告いただけますようお願いいたします。



# 最前線 探訪 76

職業体験授業編

## 広島組合

先般、青年部・次世代委員会が開催した「全国青年部・次世代代表者会議」において、青年部活動の先進事例として広島組合青年部会より地元工業高校への職業体験授業の取り組みが発表された。

その内容は、2021年12月6日に広島県立総合技術高校で実施した授業を、全国の青年部関係者向けにリモート中継、その映像をダイジェスト版にまとめて紹介するというものだった。

現在、全国の組合で高校への職業体験授業に取り組み青年部が増えているが、どのような授業内容がふさわしいのか試行錯誤するケ



授業をリモート中継



職業体験授業の様子

### 毎年3〜4校に職業体験授業を実施 組合員の会社への就職も増加

広島組合青年部会が工業高校への職業体験授業をスタートしたのは、今から7年前の2016年である。そもそも特別支援学校の内装をリニューアルするボランティア活動を2009年から行っていたが、その先生から就職支援の相談があったそうだ。そこで広島県の教育委員会に組合として職業支援の



青山氏 (左) と池田部会長 (右)

「ス」も多く、実績豊富な広島組合青年部会の発表は大いに注目を集めた。今回は改めて広島組合にお伺いし、青年部会の池田君美部会長 (M.A.D.O部)、青山和之元部会長 (青山装飾㈱) に職業体験授業について取材した。

「二回の授業で十数人が必要になりますし、日程も高校側の都合が優先されますから本当に大変です。今さら一校に絞ることもできませんし、やるしかないですね(笑)。ただこの授業をきっかけ

に組合員の会社に就職するケースも増えてきましたし、内装業とはどのような仕事なのか理解も進んできました。成果は間違いなく出ていますと感じています」と語るのは池田青年部会長である。

授業は、座学の冒頭に内装業とはどういった仕事なのかを約10分まとめたDVDを視聴してもらおうところから始まるのが大きな特徴となっている。

DVDは、ある内装工事会社に入社した社会人一年目の一日を描いたもので、商品選定、見積り作成、得意先への提案、納品、職人とのやり取りなどを失敗例も織り交ぜながら紹介するというもの。

このDVDを視聴し自分が内装業界で働くイメージをつけてから、その上で一作業としてのプランニングや施工を体験していくという流れになっている。

この他、作業体験として、インテリアポード作成や壁紙の貼付け、後半に施工体験を行うのが一般的で、座学ではインテリアの基礎知識が伝わる。

### 先輩が残したDVDを活用し 内装業の全体像を紹介

さて、1年間で3〜4校の職業体験授業を実施するという実行力もすごいが、「全国青年部・次世代 代表者会議」で注目を集めたのはそのカリキュラムだ。職業体験授業の場合、前半に座学、後半に施工体験を行うのが一般的で、座学ではインテリアの基礎知識が伝わる。

このDVDを視聴し自分が内装業界で働くイメージをつけてから、その上で一作業としてのプランニングや施工を体験していくという流れになっている。

この他、作業体験として、インテリアポード作成や壁紙の貼付け、後半に施工体験を行うのが一般的で、座学ではインテリアの基礎知識が伝わる。

このように、広島組合青年部会にとって、とても重要な活動となっている職業体験授業だが、2020年からのコロナ禍では、一時的に実施が困難な状況に陥ることとなった。

「実際、2020年は声をかけていたのかがどうかギリギリまで悩んでいました。しかし、学校側から生徒のためにやって欲しいという依頼をいただき、実施を決めました」

多くの高校生が2年生の秋頃までに進路を決めることになる。それはコロナ禍だろうと同じこと。先生にとっては生徒の選択肢を例年と同じように残してあげたい、という強い思いがあった。それに応えるように、2020



内装業の仕事内容を伝えるDVD

「最近では普通科、私立高校などからも打診があるのですが、さすがに対応できずにお断りしているところがあります。それだけニーズがあるということですから、これを全国の組合で実施していけば、内装業への若者誘致も進んでいくはずですよ」

「広島弁のきついDVDですが、もし必要であればご提供いたしますのでご連絡ください」と語る池田部会長であった。

防滑性ビニル床シート

# NONSKID

[ノンスキッド]  
2022-2024

2022.11 NEW RELEASE

sangetsu Joy of Design

22-24 ノンスキッド デジタルカタログへ  
株式会社サンゲツ www.sangetsu.co.jp

LHT LUXURY HARD TILE

# ToughtecTile

革新的な価値 GOOD DESIGN

タフテックタイルの革新的な価値を知る。商品の詳細や施工イメージ、施工方法はWebをご覧ください。

東リ株式会社 https://www.toli.co.jp よろびを敷きつめる